

アースオーガースerviceレター

三和機材(株)

承認	検査	担当

アースオーガースの赤針について

日ごろ弊社製品をご利用いただきましてありがとうございます。

アースオーガースの施工について次の点遵守いただきますよう改めてご連絡いたします。

アースオーガースの施工におきましては以前より指導させていただいておりますが、**操作盤の電流メータの赤針以下で施工**して下さるようお願いいたします。

赤針とは、全負荷電流値(定格電流値)を表し、それ以上での御使用では、長期的に考えると破損する恐れがある範囲です。

上記の件を遵守せずに施工された場合、下記の問題が発生いたします。

赤針を超えて施工いたしますと、施工中にモータ保護機器(電流と時間が関係します)が作動し、オーガースが停止する場合があります。このような状態では、高負荷時にオーガース停止しているため再起動時に無理が掛かり、燃費の低下やモータ焼損などを引き起こします。

また、機械の耐久性が落ちる場合があります。その結果、施工中に破損する場合があります。

【改善方法】

慢性的に赤針を超えて施工せざるを得ない場合、施工方法(W/Cや施工スピード、またはヘッド形状)の改善が必要です。施工方法の改善が困難な場合にはオーガースの馬力不足ですので速やかに適した馬力のオーガースを御用意してください。

【赤針を超えオーガース停止に至る事を何度も経験した機械の処置】

作業軸(ロッド・スクリュウおよびケーシングやヘッド)などは、目視での破損は勿論、目に見えないクラック等を発見するためには、磁粉探傷試験などで素材に微細なクラックなどが発生していないかなどを確認し、安全施工に勤める必要があります。

【停動トルクを抑えて施工し、機械の耐久性を伸ばす方法】

オプションのトルクリミッターを使用することにより、任意の電流値で瞬時に遮断できます。